



藤岡歴史館秋季企画展

古墳時代の祈りのカタチ

白石稻荷山古墳と群馬の石製模造品

2023

10|7日～12|3日

- 開館時間 / 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日 / 期間中無休
- 入館料 / 無料
- 主催 / 藤岡歴史館 [藤岡市教育委員会 文化財保護課] 群馬県藤岡市白石 1291-1 TEL. 0274-23-5997
- 協力 / 東京国立博物館、國學院大學博物館、(公財) 群馬県埋蔵文化財調査事業団、高崎市教育委員会、富岡市教育委員会、香取市教育委員会



藤岡市埋蔵文化財取蔵庫
藤岡歴史館
FUJIOKA MUSEUM OF HISTORY

古墳時代の祈りのカタチ

白石稲荷山古墳と群馬の石製模造品

- 第1章 石製模造品とマツリ
- 第2章 石製模造品の出現したころ
- コラム 石枕と地域間交流
- 第3章 白石稲荷山古墳の石製模造品
- コラム 滑石製合子が示すもの
- 第4章 石製模造品のマツリの展開
- 第5章 藤岡市域のモノづくり

石製模造品は、古墳の副葬品として誕生し、やがて祭祀遺跡からも多数出土するようになっていく、古墳時代のマツリをものがたる大変重要な資料です。
滑石や蛇紋岩と呼ばれる軟質の石材を用いてつぐられ、^{かつせき} 刀子形や斧形などの農具類、^{じゃもんがん} 剣形、鋸形、盾形、短甲形などの武器・武具類、鏡形や酒造具、^{はたおりく} 機織具など、用途の異なる多種多様なモノがモチーフになっています。4世紀後半ころ、首長による直接的な交流のなかで奈良盆地から関東地方へと伝えられました。石製模造品の原料である軟質石材は産出地が限られています。群馬県域はその産出地、5世紀代には石製模造品分布の中心地となっています。

本展示では、本市域、また群馬県域の資料を中心に、石製模造品を用いたマツリの導入と盛行のようすについて考えます。



鈹（やりがんな）形石製模造品／伝 藤岡市神田
Image:TNM Image Archives



鏃（のみ）形石製模造品／伝 藤岡市神田
Image:TNM Image Archives



滑石製合子／伝 十二天塚古墳



石枕 / 白石稲荷山古墳
Image:TNM Image Archives



下駄形石製模造品 / 白石稲荷山古墳
Image:TNM Image Archives

企画展
関連講座

ギャラリートーク（職員による展示解説）

- 日時 / 10月29日（日）11:00～、14:00～
- 定員 / 各回20名
- 申込方法 / 不要（当日先着順）



JR八高線「群馬藤岡」駅下車 路線バス「めぐるん」三ツ木～高山線
「七興山古墳入口」下車 徒歩700m



関越自動車道 藤岡インターから約5km
七興山古墳と白石稲荷山古墳の間に位置します



Google Map



藤岡市埋蔵文化財収蔵庫
藤岡歴史館
FUJIOKA MUSEUM OF HISTORY

群馬県藤岡市白石1291-1
TEL. 0274-23-5997
<https://www.city.fujioka.gunma.jp/soshiki/kyoikuiinkai/bunkazaihogo/>

